

制定から  
**10**年  
道民の日  
10回目記念

令和8年度 道民の日記念行事

# 道民がっこう

**参加無料**

PMFミニコンサートも無料!

**事前申込制**

(PMFミニコンサートは申込不要)

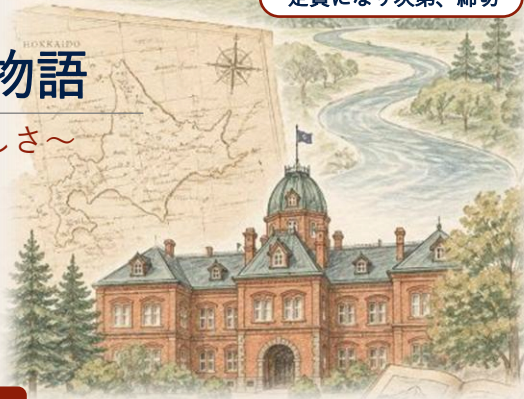
定員になり次第、締切

テーマ

## 北海道という風景をつくった物語

～歴史・文化・自然・産業からたどる北海道らしさ～

北海道みんなの日(愛称“道民の日”)は、北海道の歴史や文化、自然・風土など、北海道の価値を見つめ直す日です。10回目を迎える今年は、長い自然の営みと人々の歩みの積み重ねによって形づくられてきた北海道という風景の物語を、自然・歴史・産業の視点からたどります。



令和8年(2026年)

**7月17**日(金)

**13:00～16:30**  
(開場:12:30)

会場

赤れんが庁舎(北海道庁旧本庁舎)  
2階ホールA(札幌市中央区北3条西6丁目)

13:00～13:20

PMF  
ミニコンサート

**無料**

※申込不要

PMF修了生等による弦楽の調べをお楽しみください。



弦楽四重奏団 Quartet Poppo (カルテット ポッポ)

## 学びが広がる、パネル・体験ブース

同時開催 2階ホールB(講演会場の向かい側)

パネル展示

体験ブース

豊かな自然や、歴史・文化などの北海道の魅力を伝えるパネルのほか、「道民の日」にご協力いただいている企業・団体の取組や、道内の小中高生等が考えたみんなに教えたい北海道の価値や魅力を伝えるメッセージを展示します。

縄文文化体験やエソシカ角を使ったストラップづくりなど、北海道の歴史・文化・自然に親しみながら学べます。

13:40  
～  
14:30

第1部

### 北海道の風景をつくった大地の時間

北海道は長い変動の歴史を経ている。アンモナイトや恐竜化石に示される海の時代、石炭に象徴される植物の繁茂期、北海道の背骨を形成した2回の衝突事変、そして第四紀の気候変動をへて北海道の自然・風土が生み出された。

NPO法人北海道総合地質学  
研究センター 理事長/  
新潟大学 名誉教授

宮下 純夫 氏

14:40  
～  
15:30

第2部

### 幕末の志士・松浦武四郎が見た北海道の「風景」

江戸時代終わり頃の北海道を6回にわたって踏査し数多くの記録を残した松浦武四郎。彼は土地の雰囲気や的確にとらえたスケッチを残し、生き生きとした人びとの営みも描いた。彼の視線から当時の北海道の「風景」を探る。

北海道博物館 学芸部長

三浦 泰之 氏

15:40  
～  
16:30

第3部

### 大地から生まれ、北海道の顔になった煉瓦

明治期に北海道は変貌する。北海道は、日本の産業革命＝殖産興業を支えた。ヤマ(鉱山)・ミチ(鉄道)・マチ(小樽⇨札幌⇨江別⇨岩見沢⇨幌内炭鉱)の軌道に注目する。北海道開拓に際し、煉瓦が担った役割をも学ぶ。

北翔大学 名誉教授

水野 信太郎 氏

事前  
申込

申込期限: 令和8年7月10日(金)

申込方法: 申込フォームもしくはお電話にてお申し込みください。

定員  
60名

◇申込フォームはコチラ→

◇お電話: 011-204-5211

(受付時間: 平日9時～17時)



「道民カレッジ」の登録講座です



講演1部ごとに、1単位を申請出来ます。

詳しくは [道民カレッジ](#)



主催: 北海道環境生活部道民生活課